

【主な意見・質疑のまとめ】

●今までの経過・経緯について

【意見】

- ・ワークショップは、活発でいい意見もたくさん出て、それを設計に盛り込んでいただいて、夢いっぱい楽しかったが、これで本当に大丈夫なのかということは、ずっと感じていた。疑問と不思議がいっぱいだった。
- ・ワークショップの時はみなさんの活発な意見が出て盛り上がりましたが大丈夫なのかなって思う反面もありました。
- ・駐車場などの最初からあった問題について、解決の見通しが無いのに話が進められていたのは、疑問で不思議に感じる。
- ・昨年、中断した時に駐車場・財源等の問題も含めてなぜ見直しを行わなかったのか。
- ・ワークショップの最初の段階で、児童館が保健センターとの複合施設に変わった時から、私は不安を抱いていた。そんな状態が改善されないまま進められ、ワークショップの参加者もそれに流されていた感じがする。
- ・初回からずっとワークショップに参加していた者としては、私たちが参加した時間はいったい何だったんだろうか。
- ・児童館と保健センターとの複合施設なのに、保健センターの話が何もなかった。
- ・障害のある子たちの話もみんなと一緒に中に入って話ができただことは、ありがたくうれしく思っています。
- ・ワークショップに参加させていただいておりましたが、夢を語り、共感し、実現しておりましたが、ふと考えると、物事には予算があり、メリットデメリットもあるので総合的に考え、現状で何ができるのかというのが一番だったような気がします。

【回答】

検討課題については、内部からも外部からも出されていましたが、十分な対策ができないままここまで来てしまったこと、内部の調整機能が不十分で保健センターのことがあまり取り上げられていなかったこと、昨年中断した時に見直さずここまで来てしまったことについては、お詫び申し上げるしかないと思っております。

最小の経費で最大の効果をあげるのが自治体の役目ですので、メリットが多い施策を取りながら、デメリットを少しでも打ち消せるよう施策をとっていきます。

いろいろな問題を抱えたままスタートしたということは、行政として本当に無責任だと思います。原点に立ち返って、工夫しながら、障害を持つお子様、その保護者の方も含め、みなさんのご意見を聞きながら進めていきたいと思っております。

●現在の計画について

【意見】

- ・入口が一つなのはどうか。お互いに緊急時にはデメリットが出てくるのではないかと。

- ・小学生が子どもだけで利用しようと思うと、遠くの子どもは利用できないのに、これだけの予算を使って作ることは、ちょっともったいないと思います
- ・建設予定地付近で駐車場を確保することはとても難しい。建設予定地に保健センターとの複合施設を建てること自体がすでにもう用地不足ではないのか。

【回答】

子どもの安全面については最優先で考えていきたいと思っております。

【質問】

- ・保健センターの跡地はどうなるのか。

【回答】

建物の検査をして問題が無ければ、保健センターの建物はあと20年弱くらい使えるので、役場が手狭になっているため、役場の中の他の機能、部署を移す計画はあります。

●駐車場について

【意見】

- ・駐車場が停められるか心配な状態では誰も来ないと思います。
- ・駐車場の件ですけど、職員は自分で駐車場を借りていただいて、来館者のために開けてほしいなと思います。

【回答】

駐車場の件につきましては重要な問題でありますので、職員の駐車場の件も含めて検討して結論を出していきたい。

【質問】

- ・他に駐車場ができるところは青空ひろばしかない。丸いところを四角にするというふうにおっしゃいましたが、そうすると何台か増えるのではないか。

【回答】

設計の見直しで確保できる部分は多少あると考えております。

【質問】

- ・職員の駐車場は別に確保されていますか。

【回答】

職員の駐車場は、現在の計画では45台の範囲内でしか確保ができておりません。

【質問】

- ・扶桑町職員の方は各自別のところに借りて出勤してますでしょうか。

【回答】

民間で借りれるところがなく、駐車場に多少の余裕があるところは施設の駐車場を職員が駐車料金を町に払って借りています。

●巡回バスについて

【意見】

- ・駐車場の問題を解決する一つの考えとして、巡回バスを有効に活用して、児童館の周辺も停車をするような形も検討していただきたい。
- ・巡回バスについては、高齢者が多くなり困ってらっしゃる方が多いです。無料ではなく、100円でもとれるような感じにしても住民の方が喜ばれると思います。
- ・巡回バスについては、いろいろな運用事例があるので、しっかり検討してほしい。

【回答】

公共交通の導入については、かなり絞って検討しています。巡回バスは近隣で走っていますが、どの市町もかなり厳しい状況です。公共交通については、いろいろなシステムがあり、研究をしております。そういった中で扶桑町にふさわしい方式、扶桑町としての的確なものをできる限り早急に導入していきたい。

●見直しについて

【意見】

- ・素人にも非常にわかりやすい説明で前向きに検討していただいていることはいいことだと思う。
- ・公共施設の老朽化で大規模な改修が必要なのは、子どもを保育園に通わせていて実感していた。バランスよく予算を使っていただきたい。
- ・本当に進めるべき事業なのか冷静になって考えていただきたい。事業を取りやめると使ってしまったお金が無駄になるかもしれないが、建設してもっと大きなお金を無駄にしまうよりはいいと思う。児童館は必要な施設なので、もう一度最初からやり直したほうがいいのか。
- ・楽しくワークショップをやってきました。みんなで作り上げていくという姿勢はとても素晴らしいことだと思うので、今後見直す時や新しい計画を立てるときも、同じ姿勢で進めていただきたい。
- ・今回の説明を聞いて、いったん足を止めて振り返ってみる必要があるのではないかと思います。児童館はこのとおりでなくてもいいので、経費を削減しながら進めてほしいと思います。
- ・お話を聞いてくださったり、意見交換しあったりする場が多くあることを望みます。
- ・扶桑町の大きな目玉として子育て支援は重要になってくると思います。町の柱として進めていくことをお願いしたい。
- ・学校の敷地内に建てられた放課後児童クラブ館は、一部の児童だけで使われており、一方では、段差がある学習等供用施設を高齢者の方たちが利用している。一部の子どもたちのためだけに立派な施設がつくられたのが、疑問というか引がかかっていて、児童館は、多用途に使っていただけるような施設になればいいなと思ってます。
- ・7,000万円使ってしまったけれども、使われないような施設を作るならキャラにしていいただいてもよいかなと思います。

- ・現在の保健センターがあと20年くらいもつなら、別に保健センターを併設しなくてもいいのかな。
- ・建設するときの設備・材料は、削減だけを優先して選定するのではなく、維持費も考慮したうえで、いいものを安くという考えで選定してほしい。
- ・役場が手狭なら、現在役場で行われている要保護児童対策地域協議会、虐待相談、育児相談等の機能を児童館に移動した方が、専門的な保育士を児童館に配置出来る。
- ・保健センターがあと20年使えるならそのまま使う、学習等供用施設とか公民館とか使えるかもしれないし、ここで強引に進めずに時間がかかってもいいので、考え直していただきたい。
- ・児童館は子どもが来る場所ですので駐車場で事故が起きないように検討してほしい。
- ・問題点の見直しは誰がするのか。
- ・財源が厳しいなら、職員は駐車場に停めないのが前提で、駐車場料金をとることも検討すべきではないか。
- ・児童館は無料のところほとんどであるが、料金を取ってもいいのではないか。

【回答】

建設コスト削減だけを優先するのではなく、維持管理費の削減も考え、標準的で一般的な建物にしたいと考えております。大規模な建物で、設計を見直す時間がかかりますので、いま何年ということは申し上げられませんが、ワークショップにご参加いただいた方、議会、障害のあるお子様とその保護者の方も含めいろいろな方からご意見をお聞きしながら内部でしっかり議論し、できるだけ早く結論を出させていただいて進めていきたい。子育て支援の充実は町として大事なことだと思っております。原点に立ち返って計画を見直すのも一つの案だと思います。全体のバランスをみて、どういった児童館、どういった子供の居場所が扶桑町としていいのかをしっかりと考えていきたいと思っております。